

山口県「地域協育ネット」連絡会議及びコミュニティ・スクール担当者会議

■趣 旨 「地域協育ネット」及びコミュニティ・スクールの全県における普及を図るとともに、先進的な取組の成果等を共有し、学校と地域が一体となり、知・徳・体の調和のとれた子どもたちの「生きる力」を育む学校づくり、地域づくりの推進に資する。

■参加者 各市町・県教委「地域協育ネット」担当者、各市町・県教委コミュニティ・スクール担当者等

第1回

1 日時・会場 5月15日（木）13：10～16：40 県庁職員ホール

2 参加者 70人

3 内 容

- (1) 各課所管説明 社会教育・文化財課、義務教育課
 - 「地域協育ネット」及び「コミュニティ・スクール」について
- (2) 研究協議
 - 「地域協育ネット」及びコミュニティ・スクールの推進に向けて～行政としての支援のあり方～
- (3) 講話 講師：光市立浅江中学校 校長
 - 「地域協育ネット」及びコミュニティ・スクールの推進に向けて～行政としての支援のあり方～
 - ・校長の学校経営ビジョンの構築を支援する。
 - ・行政から各市町の「コミュニティ・スクール」や「地域協育ネット」の構想を学校に明確に示すことにより、校長も具体像をイメージしやすくなる。
 - ・学校教育担当課と社会教育担当課が役割分担をしながら、連携体制を整えて学校を支援する。
 - ・コーディネーターの計画的な養成と地域人材等にかかわる有用な情報を学校に積極的に提供する。

第2回

1 日時・会場 9月12日（金）13：15～16：40 県庁職員ホール

2 参加者 62人

3 内 容

- (1) 所管説明 学校安全・体育課、社会教育・文化財課
 - 「学校防災総合対策事業」について
 - 「『熟議の場づくり』応援出前講座」について
- (2) 事例発表 萩市立萩東中学校 校長
 - 「コミュニティ・スクールと『地域協育ネット』の一体的な推進について」
 - ・学力向上を基軸とし、荒れた学校を立て直す。PTAやそのOB・OGの「てごの会」の協力。
 - ・地域とともに伸びていく学校づくり。(学校を開く、組織を開く、授業を開く)
 - ・青少年健全育成連絡協議会をベースに「地域協育ネット」へ。「地域協育ネット」の中核は、小中連携。
 - ・地域の学びの場になる学校づくりをめざし、学力向上を基軸としてコミュニティ・スクールと「地域協育ネット」を一体的に推進。
- (3) 協議
 - 「地域協育ネット」及びコミュニティ・スクールの推進に向けて
- (4) 指導講話 義務教育課 課長
 - コミュニティ・スクールの3つの機能(学校支援、学校運営、地域貢献)
 - コミュニティ・スクールの必要性
 - ・社会総がかりで学校の質を高め、地域一丸となって子どもを育てていくことは、学校を核とした地域の活性化、まちづくりへつながる。

第3回

1 日時・会場 12月16日（火）13：30～16：40 県庁職員ホール

2 参加者 82人

3 内 容

- (1) コミュニティ・スクール研究指定校の取組の現状及び課題等の報告
- (2) グループ別協議
 - 【コミュニティ・スクール研究指定校関係部会】
「研究指定校の今後の取組と県内への普及について」
 - 【「地域協育ネット」・コミュニティ・スクール関係部会】
「地域協育ネット及びコミュニティ・スクールの推進に向けた行政としての支援の在り方」について